

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 9日

札幌市長 様

提出者

住 所 千歳市上長都1039-8

舞鶴設備工業株式会社

氏 名 代表取締役 及川 勉

電話番号 0123-24-4883

産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	舞鶴設備工業株式会社
事業場の所在地	千歳市上長都1039-8
計画期間	令和5年4月1日~令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業 設備工事業 [0821]
② 事業の規模	売上高 1312百万円
③ 従業員数	32人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物処理業者 (収集運搬業者、処分業者) に契約、委託する。

(日本工業規格 A4用紙)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
企画部長→現場管理責任者(現場代理人)→収集運搬委託先 処分委託先			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	別紙1のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再資源化可能なものは再資源化を実施。 建設発生土と産業廃棄物の分別を行う。		
② 計画	別紙1のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現在の取組を継続して行う。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各現場での産業廃棄物置場の分別保管 建設発生土と産業廃棄物の分別		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現在の取組を継続して行う。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度 (年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	l	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度 (年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	l	t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度 (年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまで実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度 (R1年度) 実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	コンクリート殻	アスコン殻
	全処理委託量	58.12 t	1,165.09 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまで実施した取組) 許可を持っている業者に委託し、適切に処理した。		

(第5面)

		別紙1のとおり		
		産業廃棄物の種類	コンクリート殻	アスコン殻
② 計画	全処理委託量		56.96 t	1,141.79 t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
	再生利用業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
	(今後実施する予定の取組) 許可を持っている業者に委託し、適切に処理する。			
※事務処理欄				

